



## 人間形成論的視座からの社会性の形成の探究 －その実践的応用を視野に入れつつ－

キーワード

社会性、キャリア形成（教育）、道徳性形成、道徳教育、教師教育

### 研究内容

人間の形成プロセスを包括的に捉えようとする人間学の立場から、社会性の形成とその支援がこれまでの研究テーマです。社会性は社会に適応的に生きる能力・性質ではなく、社会でどう生き、社会をどうつくるのかという能力・性質を意味しています。ですから、その見方によって、キャリア、道徳性等の側面があると考えられます。これまでその広がりに応じて探究を続けてきました。現在では、日本・イギリスでの実践から、生活困窮者を中心に、社会的排除の状態にある人の社会的包摂をどのように実現するのかについて調査・研究を行っています。また、道徳性の形成の観点から道徳教育の実践的な問題についての研究も続けています。

### 関係論文、特許・著作物等の知財情報、連携の実績

- ・ 走井洋一 [2017]「子どもの道徳性の発達に応じた道徳教育-「わたしたち」の範囲とその拡大にもとづく道徳教育の可能性」『道徳と教育』第335号, pp.15-25
- ・ ボルトン, M, 藤井敦史・走井洋一ほか訳 [2020]『社会はこうやって変える！-コミュニティ・オーガナイズング入門』法律文化社
- ・ 走井洋一編著 [2020]『道徳教育の理論と方法』ミネルヴァ書房

### 社会連携・産学連携の可能性

- ・ 就労支援現場での就労支援プログラムの開発支援に関わるアクションリサーチ
- ・ 小・中学校等での研修プログラムの開発支援